

学修の成績に係る評価及び卒業の認定に当たっての基準

単位の授与（認定）（学則第 28 条）と評価（学則第 29 条）

授業科目は試験、報告書、その他による成績審査によって単位が授与(認定)される。成績評価は、高い評価から順に S・A・B・C・D で表示され、C 以上を合格とし、D の場合は単位が認定されない。

卒業の要件（学則第 23 条）

生活文化学科、幼児教育学科においては、2 年以上（幼児教育学科第 3 部は 3 年以上）在学して、総単位数 62 単位以上(基礎科目 10 単位以上)を修得し、以下に掲げる資質・能力を備えた学生に卒業を認定する。

ディプロマポリシー

(1) 生活文化学科

① 食物栄養専攻

建学の精神を基に

1. 栄養士としての「プロフェッショナリズム」、「栄養」と「食」の質と「安全」の知識・技能を有する（知に明るい心）

① 栄養、調理、給食経営、衛生の知識・技能を有する

② 栄養士の職業倫理を理解している

2. 多様な社会と対象者をより豊かに、健康にするため、学修を生かし、主体的に連携・協働できる（和やかな心、信じ信じ合える心）

① 多様な社会、対象者を理解できる

② 栄養士の専門的知識、生活文化に関わる学修、豊かな教養を生かし「思考・判断・表現」ができる

③ 社会人基礎力を有し、主体的に課題を解決できる

3. 常に最新の知見を学ぶ実践者（正しい心）

① 栄養士の生涯教育制度、地域、社会における生涯学習制度を理解し、利用できる

② 生活文化専攻

建学の精神を基に

1. 医療秘書又はビジネス実務の知識、技術を有する（知識・技能）（知に明るい心）

① 専門的知識、技能を有する

② 社会人としての必要なビジネススキルを身につけている

2. 幅広い教養とホスピタリティの心を身につけている。（人物・人柄）（和やかな心、信じ信じ合える心）

① 好印象を与え、信頼される人材

② 生活文化に関わる学修、豊かな教養を生かし「思考・判断・表現」ができる

③ ホスピタリティの心を持ち、協働して活動できる

3. 多様な社会をより豊かにするため学び続ける人材（正しい心）

① 主体的に社会に貢献できる

② 専門的知識と社会人基礎力、生涯学習

③ 多様なコミュニケーション力

(2) 幼児教育学科第 1 部、第 3 部

建学の精神を基に豊かな教養を身に付け

1. 信じ信じ合える心

① 様々な体験から達成感を高め、自分を肯定することができる

② 多様なバックグラウンドを持つ他者に対し、思いやることができる

2. 多様な社会をより豊かにする保育者（正しい心、和やかな心）

① 語彙力を高め、自分で考え自分の言葉で話すことができる

② 柔軟性・傾聴力・共感力・協調性などの社会人基礎力を有している

③ 多様な社会を理解できる

3. 学び続ける生涯保育者（知に明るい心）

① 専門分野における知識・技能を有し活用できる

② 失敗から気づき、一歩前に踏み出すことができる

③ 保育者としてのキャリアビジョンを有する

学位	学科	専攻分野の名称
短期大学士	生活文化学科	生活文化
	幼児教育学科第1部	幼児教育
	幼児教育学科第3部	